

ニチレキでのインターンシップを終えて

理学系研究科化学専攻 博士3年 塚本聖哉

私は ALPS のコースワークの一環として、アスファルト舗装材料の製造メーカーであるニチレキ株式会社(以下ニチレキ)のインターンシップに7/5から7/16の2週間参加しました。この度私は栃木県下野市の技術研究所において、研究員の田中さんの手厚いサポートの下、様々な体験をさせていただきました。インターン中、私は実際に手を動かして様々なアスファルト材料に触れ、それらの性質や、実際の現場での活用について学ぶことができました。また、私が研究室で合成した材料と混合するなど、新たな挑戦もさせていただきました。

この度のインターンを通じて、普段私たちが何気なく使っている道路がどうやって作られているかについて知ることができました。また、日本の将来像を考える上で道路を維持していくことの重要性も学ぶことができました。

最後に、このような状況下で受け入れてくださったニチレキ株式会社の田中さんをはじめとする技術研究所の皆様と、インターン参加の承諾をいただいたALPS関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。



アスファルトと自分の持ち込んだ酸化鉄材料を混合している様子。